



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 30 年 10 月 1 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
(コード番号 8925 東証二部)  
問合せ先 執行役員社長室長 荻坂昌次郎  
(TEL 03-5367-2001)

代表取締役の異動、取締役人事の内定および当社事業の運営方針に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 10 月 1 日開催の取締役会において、平成 30 年 9 月 25 日付「役員  
の異動に関するお知らせ」に加えまして、当社の経営体制の強化のため代表取締役の異動、  
および役員の人異動を内定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、  
本件については、平成 30 年 10 月 25 日開催予定の当社定時株主総会の承認およびその後開  
催予定の取締役会の決議を経て正式に決定される予定です。

記

1. 代表取締役の異動

(1) 異動の理由

平成 30 年 4 月 27 日付「役員報酬の減額に関するお知らせ」で発表いたしましたとおり  
債務の株式化を債権者に依頼する事態に至ったことを受け役員報酬の減額を視野に入れ、  
まずは業績の回復に向けて販売用不動産の売却活動に集中してまいりましたが、平成 30 年  
9 月 14 日付「平成 30 年 7 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のとおり平成 30 年 7 月  
期の通期業績が未達となりました。この結果を厳粛に受け止め、今般代表取締役社長であ  
る椎塚裕一は、代表取締役社長から取締役 C O O へ降格 (30%の減俸) することとなりま  
した。

一方、新任の各取締役候補者は、主に証券業界、金融業界で活躍されるとともに国内外  
に人脈も豊富で営業活動、資金調達、M&A や企業再編等今後の当社の発展において最適  
な人材であると考えております。

なかでも新任取締役候補者の塚本宏樹氏は証券業界、金融業界で活躍されてきており、  
また、事業会社での取締役も経験されるなど当社の今後の発展に大きく貢献されるもの  
と期待され代表取締役社長 C E O に就任されます。

(2) 新旧代表取締役の氏名および役職名

氏名 (ふりがな)	新役職名	旧役職名
椎塚裕一 (しいつか ゆういち)	取締役 C O O	代表取締役社長
塚本宏樹 (つかもと ひろき)	代表取締役社長 C E O	—

(3) 新任代表取締役の略歴

氏名	塚本 宏樹 (つかもと ひろき)	
生年月日	昭和 37 年 8 月 28 日	
略歴	昭和 61 年 4 月	株式会社三和銀行入行
	平成 11 年 5 月	メリルリンチ証券東京支店 (現 メリルリンチ日本証券株式会社) 入社
	平成 17 年 4 月	UBS 証券会社入社
	平成 22 年 3 月	ワタベウェディング株式会社入社
	平成 24 年 5 月	株式会社長沼入社
	平成 24 年 7 月	同社取締役事業支援部長就任
	平成 28 年 3 月	学校法人東京女子医科大学入職
	平成 29 年 5 月	株式会社 SBJ 銀行入行 (現任)
所有株式数	一株	

(4) 就任予定日

平成 30 年 10 月 25 日

2. 役員人事について

(1) 人事異動の理由

新たな社内人事体制においてマネジメント体制やガバナンス体制の強化、既存のビジネスモデルの推進、新規事業分野への参入等、さらなる発展のために、人事異動を実施するものであります。

(2) 当社役員の新体制

役職名	氏名
代表取締役社長 C E O	塚本宏樹
取締役 C I O	芳野剛史
取締役 C F O	佐藤憲治
取締役 C O O	椎塚裕一
社外取締役 (監査等委員) ※常勤	宮内幸三郎
社外取締役 (監査等委員)	平田英之
社外取締役 (監査等委員)	伊禮勇吉

(注 1) C E O : Chief Executive Officer (最高経営責任者)、  
C I O : Chief Information Officer (最高情報責任者)、  
C F O : Chief Financial Officer (最高財務責任者)、  
C O O : Chief Operating Officer (最高執行責任者)

(2) 実施予定日

平成 30 年 10 月 25 日

3. 会議体の運営

(1) 仕入投資委員会

当社は、以前よりガバナンス体制の強化の一環として、当社が実施する不動産売買等の取引に関して、当社の取引の実在性、健全性、正当性の観点から審査を行う委員会を設置しております。今後も下記のメンバーにおいてさらなるガバナンスの強化を図ってまいります。

氏名	役職等
伊禮竜之助	弁護士
中村元彦	公認会計士
佐藤憲治	取締役 C F O
山口直憲	内部監査室長

(2) リスク管理委員会

当社は、以前より事業を取り巻くさまざまなリスクに関して、そのリスクを洗い出し、検討のうえ対処しております。今後も下記のメンバーにてより一層のリスクヘッジをしてまいります。

氏名	役職等
木下渉	弁護士
塚本宏樹	代表取締役 C E O
芳野剛史	取締役 C I O
佐藤憲治	取締役 C F O
椎塚裕一	取締役 C O O
山口直憲	内部監査室長

4. 今後の運営方針

当社は、平成 30 年 9 月 14 日付「平成 30 年 7 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」記載のとおり、大型在庫物件の販売動向を精査中のため、平成 31 年 7 月期の業績予想を発表しておりません。

当社は、当初予算および販売目標額を譲歩してでも、投下資金の回収を優先事項として販売用不動産の売却活動に当たってまいります。そして、その回収資金をより優良な物件等へ投下し、在庫回転を加速化してまいりたいと考えております。

このため、東京本社、大阪支店におきましては、今後さらに収益レジデンス、収益ビル、商業ビル、再開発アジャストメント案件の取得を加速してまいります。

また、新規事業である太陽光ソーラー事業等の再生可能エネルギー事業への取組も加速していきます。当社は、今後も財務基盤の安定、業績向上に向けて邁進してまいります。

なお、今期業績予想につきましては、販売用不動産の売却動向、新規事業への参入の進捗状況等が具体化した段階でお知らせいたします。また、新体制に移行後、中期経営計画を策定する予定です。

以上